

- あつやトークを開催しました…………… 2
- 石炭博物館だより/
新しい地域おこし協力隊が着任しました…… 10
- 夕張市立診療所ニュース…………… 4
- 生涯学習推進のためのアンケートに
ご協力ください…… 11
- そよかぜ通信/
住み慣れた夕張で自分らしく暮らし続けるために… 5
- 市民学習講座「桂三段落語会」の開催について… 12
- みんなでつながろう通信…………… 6
- ヒグマ対策市民セミナー第2回を開催します… 13
- 夕張市職員採用試験の案内…………… 7
- 広報ゆうばり かわら版…………… 14
- キラリ!～魅力ある高校づくりへの取り組み… 8
- 夕張高校チャレンジ・モア・スピリッツ…………… 9



第39回 ゆうばり夏まつり開催！

8月1日、清水沢イベント広場で「第39回ゆうばり夏まつり」が開催されました。あいにくの曇り空にもかかわらず、多くの来場者でにぎわい、屋台村や縁日では子どもたちの笑顔があふれました。オープニングの菓子まきや大道芸のパフォーマンス、カラオケ大会など、多彩な催しで会場は盛り上がりしました。締めくくりには輪踊りと恒例の花火大会が行われ、夜空を彩る花火とともに、祭りは盛況のうちに幕を閉じました。



皆様からいただいた主なご意見などを紹介します。全
体版は市ホームページをご覧
ください。

「あつやトーク」

テーマ

- これからの夕張について
- これからの夕張の教育について

日程・場所・参加者数

- ▶ 7月23日(木)
ゆうばり文化スポーツセンター(23名)
- ▶ 7月24日(金)
紅葉山会館(37名)
- ▶ 7月26日(日)
りすた(55名)



総合計画について

Q 総合計画に記載している「前期基本計画」とは、以前の総合計画における実施計画と同じものなのか。また、前期基本計画はいつ示されるのか。

A 前期基本計画は実施計画そのものではなく、実施計画のもととなる計画です。前期基本計画の素案は、第2回策定委員会でお示しする予定です。

Q DXとは何か教えてほしい。
A DX(デジタルトランスフォーメーション)とは、デジタル技術を活用して行政サービスの利便

性を高める取組みです。例えば、市役所へ行かなくてもインターネットを介して手続きができる仕組みなどがあります。

Q 総合計画は地方自治法上の議決事項ではないが、なぜ議会の議決を経るのか。

A 市民の代表である議会にも内容をご理解いただき、市全体で共有した計画とするため、法に基づき総合計画を議決案件とすることを条例に定めただうえで、総合計画の議決を議会にいただく予定です。

Q 総合計画等策定委員会はどうのような基準で委員を選任しているのか。また、より市民の意見を反映するために、何か考えはあるのか。

A 策定委員会は、福祉や教育、商工業など幅広い分野から推薦いただいた15名で構成しています。また、市政懇談会や地域説明会などを通じて、多様なご意見を伺いながら計画づくりを進めたいと考えています。

Q 策定委員会や市政懇談会の実施については、国や北海道へも報告されるのか？

A 夕張市が令和11年度まで財政再生団体であることも踏まえ、総合計画等策定委員会や市政懇談会の実施については、



国や北海道とも情報を共有しています。また、日頃から情報交換を行いながら、市の課題や取組みへの理解を得られるよう努めています。

Q 障がいのある子どもへの支援や夕張高等養護学校との連携について、総合計画ではどのように考えているのか。

A 障がいのある子どもや障がいのある方への支援は重要な視点

と考えており、総合計画などの策定に向けて必要な内容を検討していきます。なお、現在も夕張高等養護学校との連携や市内小・中学校との交流など、支援の充実に取り組んでいます。

Q コンパクトシティを進める中で、自然、歴史、文化の継承をどのように考えているのか。

A コンパクトシティは、市民が暮らし続けるために必要な都市機能を維持・集約していく考え方です。一方で、夕張の自然や歴史、文化は大切な地域資源であり、今後も保全や活用に取り組んでいきます。

これからの夕張について

Q 地域コミュニティを維持するため、今後どのような施策を考えているのか。

A 地域コミュニティの維持・活性化は重要な課題であると認識しています。他自治体の事例も参考にしながら、夕張らしい地域コミュニティの維持・強化につながるよう、引き続き検討していきます。

Q 財政再生計画終了後の特別職の給料や市議会議員の報酬について、どのように考えているのか。

Q 市長などの特別職の給料については、再生振替特例債の償還完了後を見据え、人口や都市規模など現在の夕張市の状況も踏まえ、適切な水準を検討していきます。市議会議員の報酬については、市議会において議論されると考えていますが、市としては、適切な水準について検討する必要があると認識しています。

Q 今後は財政再建の期間中に市民が負担してきたことや、生活サービスの維持・向上について、もっと重視すべきではないか。

A 財政再建の期間中は、市民サービスの縮小など、多くのご負担をお願いしてきました。令和9年度以降は、市民アンケートなども踏まえ、今後必要なサービスや、過去に廃止した事業への新たな対応について検討を進めていきます。

Q 水道料金が高い状況について、今後どのように考えているのか。

A 水道事業は、法律上、水道料金によって施設の維持管理や更新費用をまかなう独立採算制となっています。人口が急減しても、広い範囲の水道施設を維持する必要があることなどか

ら、市の水道料金は高い水準となっています。今後も、安全で安定した水道サービスを維持しながら、効率的な事業運営や経費削減に努めていきます。

Q 財政再生団体の指定が、再生振替特例債の償還完了後も3年続くことについて教えてください。

A 再生振替特例債の償還は令和8年度で完了する予定ですが、財政再生団体の終了には、法律で定められた財政指標の基準を満たす必要があります。基準の算定は過去3年分の平均となるため、終了までには、最短でも3年かかる見込みです。



Q 財政再生計画に伴い引き上げられた市税や各種手数料は、財政再生終了後に見直されるのか。

A 市税や各種手数料などについては、令和9年度以降を見据え、市民生活や現在の状況を踏まえながら検討を進めています。方向性がまとまり次第、お知らせします。

その他市政関連

(生活館などの公共施設)

Q 鹿の谷生活館の屋根の雪庇や積雪への対応など、安全に利用できるよう施設の維持管理について検討してほしい。

A 公共施設については、安全に利用していただけるよう適切な維持管理に努めます。施設ごとの課題を整理し、必要な対策を検討するとともに、今後の施設のあり方についても、検討を進めていきます。

(道道の街路灯)

Q 自宅近くの道道の街路灯がつかなくなってしまうという。どのような経緯なのか教えてください。

A 道道の街路灯は北海道から設置・管理しており、北海道から

は、設置基準に基づき街路灯の配置を見直したとの説明を受けています。市としては、北海道による地域への説明経過も含めて状況を確認したうえで、地域の皆さんとも相談しながら、今後どのような対応ができるか検討していきます。

(市外線デマンド交通)

Q 市外線デマンド交通について、高齢者の利用負担の軽減

など、より利用しやすい制度にしてほしい。

A 市外線デマンド交通は、乗継方法の見直しなどにより、利用しやすい環境づくりを進めています。今後も、市外への移動手段の確保や利用者の負担軽減など、より利用しやすい制度となるよう検討していきます。

問合せ先 市企画係

☎ 52-3170



資料や当日の説明の様子は、
左のQRコードからご覧いただけます。



夕張市立診療所ニュース

2026年
9月
vol.195

元気応援フェスタ 開催決定!!

「元気応援フェスタ」の開催が決定しました。飲食物の販売のほか、医師・看護師体験、包帯巻き体験や健康チェックコーナーなどを設けます。当日の送迎をご希望の方は、市立診療所までお問い合わせください。

『元気応援フェスタ』

【日時】10月3日(土) 10:30~14:30ころ

【場所】夕張市立診療所

【出演】コール・ポピー、夕張市民吹奏楽団、奇術師ゆーすけ

【内容】キッチンカー、屋台販売、こども縁日、職業体験、体力チェック・お口の健康度チェックなど



ゆうばり夏まつり参加

8月1日に清水沢で行われた「ゆうばり夏まつり」の『ゆうばり囃子 阿呆踊り』に今年も踊り子として参加しました。『食べるを支える豊生会』として食支援に力を入れていることから、お祭りには食べ物の着ぐるみなどを着て参加。市民の皆さんと楽しく踊ることができました。ご声援ありがとうございました!



福祉メロン

今年もJA青年部の皆さんから入院患者様、医療院入所者様に福祉メロンをご提供いただきました。



こじか保育園だより

海外からの留学児童受け入れを開始して半年が経過しました。豊かな自然体験をすべての子どもたちに、と願い始めたこの事業。雪を知らない国の子どもたちと雪遊び、春には山菜を採り一緒に調理して味わうなど、様々な原体験を提供しています。また、当園の園児にとっても新しいお友だちと関わることで、協調性や適応力に磨きがかかります。少しの英語とジェスチャーでコミュニケーションをとろうと奮闘している姿は、本当に素敵です。そして多様な文化に触れることは、子どもたちの世界を大きく広げてくれると考えています。また、夕張市の関係人口が少し増えることも嬉しいことです。



9月外来診療体制

		月	火	水	木	金
	総合診療科	いさ やま はま つ 諫山・濱津	いさ やま たか の 諫山・高野	いさ やま 諫山・出張医	いさ やま まつ しま 諫山 または 松島	まつ しま 松島・出張医
午前	歯 科	はっ た 八田(7日) ※14日、28日休診(訪問歯科)	はっ た ほ や の 八田 または 保屋野	く はら 久 原	訪問歯科のため休診	はっ た 八 田
	専 門 外 来		泌尿器科 ※予約不要 (1・8・15・29日)	循環器内科 (2・9・30日)		耳鼻咽喉科 (4・11・18・25日)
午後	総合診療科	いさ やま はま つ 諫山・濱津	(休診)	出張医	いさ やま まつ しま 諫山 または 松島	出張医
	歯 科	はっ た 八田(7日) ※14日、28日休診(訪問歯科)	はっ た ほ や の 八田 または 保屋野	く はら 久 原	訪問歯科のため休診	はっ た 八 田
	専 門 外 来		整形外科 ※予約不要 (1・8・15・29日)	整形外科 ※予約不要 (16日)	整形外科 ※予約不要 (3・10・17・24日) 婦人科 (3・10・17・24日)	耳鼻咽喉科 (4・11・18・25日)

※医師は変更となる場合もございます ※土・日・祝は休診です。 ※泌尿器科・整形外科以外は予約制です。

※受付時間…8:15~11:00/13:15~16:00(耳鼻咽喉科…9:30~11:30/12:30~15:00)

お問い合わせ

夕張市立診療所

TEL(0123)57-7781 FAX(0123)57-7783

〒068-0425 夕張市若菜8番地/ <https://www.houseikai.or.jp/yubari>

そよがぜ通信

HSPを知り、お互いが心地よく暮らせる地域へ

「人混みに行くとても疲れる」「相手の表情や言葉が気になってしまう」「小さな音や強い光が気になりやすい」このような特徴を持つ人がいます。「HSP (Highly Sensitive Person)」という言葉聞いたことがある方もいると思います。

HSPとは、生まれつき感覚や刺激に対する感受性が高く、周囲の変化や人の気持ちを深く受け取りやすい気質を表す概念です。心理学者エレイン・N・アーロン博士によって提唱されました。HSPは病気や障害を示す医学的な診断名ではなく、一人ひとりの個性や気質の違いの一つと考えられています。

HSPの人は、相手の立場を思いやるのが得意で、細かな変化によく気づく、丁寧に物事を進められるなどの強みがあります。一方で、多くの情報や刺激を受け取りやすいため、大きな音や強い光、人混み、長時間の会話などで疲れやすいたことがありま。また、周囲に合わせようと無理を続けることで、心身

に負担がかかる場合もあります。

ただし、「HSPだから必ずこうである」という決まった姿はありません。感じ方や困りごとの程度は人によって異なり、HSPという考えただけでその人を理解したり、決めつけたりすることは適切ではありません。また、生活に大きな支障がある場合は、気質だけでなく、ほかの要因が関係していることもありま。困りごとが続くときには、一人で抱え込まず、医療機関や相談機関に相談することも大切で。

私たち一人ひとりにできることは、「感じ方には個人差がある」ことを知ることです。例えば、会議や地域活動では必要に応じて静かな環境を整える、相手が考える時間を持てるよう配慮する、強い言い方を避けて分かりやすく伝えるなど、小さな工夫が誰にとっても過ごしやすい環境づくりにつながります。

また、自分自身が刺激を受けやすいと感じる人は、適度に休息を取る、自分が落ち着ける時間や場所を確保する、信頼できる人に気持ちを話すなど、自分に合ったセルフケアを取り入

れることも役立ちます。無理に「頑張り続ける」のではなく、自分の特性を知り、上手に付き合っていくことが大切です。

地域には、さまざまな感じ方や考え方を持つ人が暮らしています。目に見えない違いは気づきにくいものですが、お互いを理解しようとする姿勢が、安心して暮らせるまちづくりにつながります。HSPという言葉を引きっかけに、多様な個性を尊重し合い、誰もが自分らしく生活できる地域を目指していきましょう。

保健師 馬淵 知美

(参考文献…敏感すぎて生きづらい人の明日からラクになれる本 十勝むつみのクリニック 院長・精神科医 長沼睦雄 著)



住み慣れた夕張で自分らしく暮らし続けるために

だれもが住み慣れた地域で自分らしく暮らし、希望に沿った最期を迎えられるようにするためには、人生の最終段階に受けた医療・ケア、看取りについて日頃から考えておくことが重要です。

自分自身に万が一のことがあった時に、医療や介護の希望、伝えたいことや残された人にとって必要なことをまとめておく「エンディングノート」に記入しておくで安心です。高齢期にある方は、元気なうちに書き始めることをお勧めします。

書いてみたいと希望する方に、エンディングノート(A4版 48ページ)を市内の各ふれあいサロン、南支所、本庁舎2階の包括支援係でお渡しいたします。大切なことを伝えられるエンディングノートの活用をお勧めします。



問合せ先 市包括支援係 ☎52-3107

みんなで

令和8年9月吉日

9月



つながろう通信

夕張市生活支援コーディネーター 谷口
社会福祉協議会内(56-6004)

よりぬき第93号

地域資源をつなぎながら 支えあい活動の推進をしています

認知症予防🍊オレンジカフェ🍷



7/22(水) りすたにて「『お話ししましょ。』オレンジの会」主催の🍊カフェが開催されました。月に1回、市内在住者対象に『身体を動かす・悩む・考える・知る・笑顔』をテーマにした交流活動を行っています。



リンデンコール 創設80周年記念演奏会



7/25(土) りすたにてリンデンコールの創設80周年記念演奏会が行われました。混声合唱や独唱、楽器の演奏など美しい音楽が奏でられました。会場には収まらないほどの観客が来場し、美しい音楽を楽しみました。



もも倶楽部・朝活キッズ 合同流しそうめん・盆踊り



7/29(水) りすたにて、高齢者学級「もも倶楽部」と「朝活キッズ」の合同で流しそうめんと盆踊りが行われました。めんつゆ片手に流れてくるそうめんを楽しみました。後半には黒ダイヤばやしやこども盆踊りを全員で踊りました！！



有償ボランティアサービス ちょっとしたおてつだい😊

ご相談・お問い合わせは ☎ 56-6004
社協内 生活支援コーディネーターまで

夕張市職員 採用試験



問合せ先 市総務係 ☎52-3170

令和9年4月1日採用

令和8年度中から働ける方歓迎！

職種	採用枠	採用数	資格要件			
			年齢	学歴	資格	経験
一般事務	大卒	全体で 10名程度	～29歳	○		
	高卒・短大卒 ・専門学校卒		～29歳	○		
	社会人		27～49歳	○		○

※年齢が上限ちょうどの場合、生年月日によって応募の可否が変わります。

申込期間 9/11(金) 午後5時30分必着(郵送・メールの場合も同じ)

1 次試験

① 現地受験

10/4(日)
夕張市役所

② テストセンター受験

9/20(日)～10/3(土)
全国各地のテストセンター
※会場は申込者に個別連絡します

受験方法は
2パターン

試験内容

- SCOA基礎能力検査
文章読解能力、数的能力、
論理的思考能力
- SCOAパーソナリティ検査
適性検査

2 次試験

1 次試験の合格者に個別通知(11月下旬予定)

申込方法などの詳細は職員採用ページをチェック！



キラリ！

魅力ある高校づくりへの取り組み

問合せ先 夕張高校 ☎59-7808

1年生総合的な探究の時間 夕張メロン苗定植作業実習 「摘果」

7月1日、J A夕張市にご協力いただき、紅葉山にある夕張メロン見学ハウス、沼ノ沢にあるメロンドーム見学ハウスの2か所に分かれ「摘果」の作業を体験させていただきました。

「摘果」では、大きく育てるメロンの実を残し、その他の実を摘み取る作業を行いました。J Aの方から丁寧な説明を受けた後、摘む実を確認しながら、慎重に作業に取り組むことができました。

次回はおよそ1か月後、収穫作業を実施する予定です。J A夕張市の皆様、ご協力ありがとうございました。



第35回夕高祭

7月11日～12日にかけて第35回夕高祭を行いました。

1日目は、本校体育館にて各学年による「ステージ発表」に始まり、実行委員企画では各学年の代表による「写真だけで当てる！この人だあれ！」を行い、その後の生徒会企画では「格付けチェック」選ばれし一流は誰だ！？」を行うなど、会場は大いに盛り上がりました。

2日目は、一般公開を行い、各クラスが装飾した教室での「縁日」、校舎全体を使用し様々なミッションに挑戦する「X ROOM」、体育館での「有志発表」や「吹奏楽部演奏」が行われました。最後はグラウンドにて、地域の方々に向け、全校生徒で「よさこい」を披露しました。また縁日と並行してPTAバザーが行われ、焼き鳥や飲み物などを販売していただきました。

今年もたくさんの方々の皆様や地域の方々に来校していただき、生徒は様々な場面で地域とのつながりを実感していました。お忙しい中、夕高祭にご協力をいただき、ありがとうございました。

1年生総合的な探究の時間 「炭鉄港出前講座」

7月16日、1学年の「総合的な探究の時間」において、夕張市石炭博物館にて「炭鉄港出前講座」を実施しました。

今回は、NPO法人炭鉄の記憶推進事業団理事長である平野義文様から、空知を中心に「炭鉄港」としての歴史を広く捉えることの重要性をお話しいただくことから始まりました。過去から現在を広い視野で捉えることで、未来へとつながる街へと発展するための発想を生み出すことができるという点を、丁寧な説明していただきました。その後、博物館の展示や、模擬坑道などの紹介を

していただきました。

生徒たちからは、「デメリットな部分を見て見ぬふりをするのではなく、その歴史からどういう風に生かすかというポジティブな考え方に凄さを感じた」「他と違う歴史や文化を持っていることは武器となるという言葉が嬉しかった。また、データと紐付けながら夕張のこれからとこれまでを説明してもらえて、興味を持ちながら聞くことができた」といった感想が聞かれました。

炭鉄港について学ぶことで、未来の夕張の姿を考えるきっかけとなり、生徒たち一人一人が自らの探究活動を進めていくための良い機会となりました。

お忙しい中、ご対応いただいた平野義文様をはじめ、関係者の皆様に深く感謝いたします。



Challenge More Spirits

全校生徒で作り上げた「よさこい」 第96号

今回のチャレンジモアスピリッツでは、7月に開催された第35回夕高祭のよさこい披露で、よさこい代表者を務めた3年生谷向玲志さん、太鼓を務めた3年生永井陽菜さん、旗持ちを務めた3年生大澤蒼介さんに各役割の魅力などを伺いました。

自分が担当した役割の一番の魅力は？

谷向…踊り手の魅力は経験を問わず輪に入ることができ、一体感を感じられるところです。授業の時間で練習でき、学年の垣根を超えて交流できます。

永井…太鼓だけの動き方、魅せ方ができるところです。音の強弱を表現できるところは太鼓の魅力だと感じています。

大澤…旗は高さがあり、上に揚がったときに大きく見えるところです。

自分が担当した役割で苦労したことは？

谷向…細かい動きを合わせることが大変でした。腕の角度やしやがむ深さがバラバラだと、全体で

見たときに目立ってしまいません。グループに分かれて練習をしたときは、振付の改善点を伝えるようにしていました。

永井…音、リズムを合わせる大変でした。太鼓の打ち手4人が息を合わせられるよう、鏡合わせで向き合い、お互いの動きを確認しながら練習するなどの工夫をしました。

大澤…旗を回して切る動きがあり大変でした。旗が空気抵抗で重くなり、回すことが難しかったです。回すときは棒を持つ位置を広めにする、高さを出すときは短く持つなど工夫しました。また、旗をきれいにさせるために、棒の先が八の字になるように動かしました。絡まった直すタイミングがないので意識していました。

永井陽菜
担当：太鼓

よさこいの思い出は1年生のとき怪我により練習を積みなかったが、本番はミスなく踊りきれたこと。

よさこいを通して成長した部分は？

谷向…振りを教えるのが上手になりました。感覚でやるタイプだったので、言葉にして伝える努力をしたことで、上手になったと思います。

永井…協調性と言語化して伝えることです。誰かが欠けたら合わなくなってしまうので、よさこいを通して協調性が育まれたと思います。言葉にしないと伝わらないこともあるので、言語化できるようになったと思います。

大澤蒼介

役割：旗持ち

印象に残っていることは、旗の練習のときに棒の長さの感覚がつかめておらず、旗を振ったときに先生の顔をかすめたこと。

大澤…振りを覚えることや、体の動かし方が難しかったので努力しました。普段しない動きもあれば、振りを見ているだけではどのように動かすのかわからない部分があり、頑張りました。

見てくれた方に伝えたかったことは？

谷向…全校生徒のパワーと熱気が、少しでも皆さんの力になるように踊りました。

永井…伝統はなくなってしまうこともありますが、よさこいはここで続いているということが伝わっていたら嬉しいです。

大澤…空を舞う大漁旗の迫力を感じていただけるように取り組みました。

谷向玲志

役割：よさこい代表者(踊り手)

楽しかったことはよさこいの練習。最後のポーズでなかやまきんに君の真似をしたこと。



石炭博物館だより

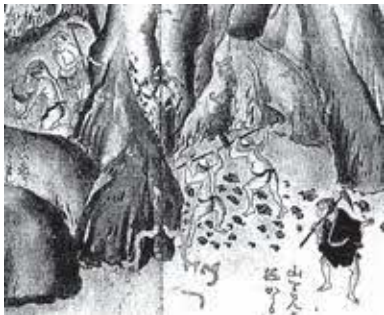
こんにちは！石炭博物館勤務の地域おこし協力隊「殷（イン）」です。今月の石炭博物館だよりも、歴史の中の石炭についてお話しします。

江戸時代の九州地方では、石炭はすでに燃料として広く普及していました。その背景には製塩業の発展があります。

製塩の規模拡大にともなって薪の需要が増え、価格が高騰したほか、薪の生産速度も限界を迎えたため、代替燃料として石炭が使われるようになりました。

また、製塩のほかにも陶器の生産にも石炭が使われていて、唐津焼で有名な佐賀県唐津市にあった唐津藩も石炭の開発に力を入れていました。明治維新时期になると、唐津の石炭は海軍の重要な燃料として重用されるようになりました。

このように江戸時代から培われてきた採掘や利用の技術は、日本の近代化の基礎となり、のちの北海道における大規模な炭鉱開発へとつながっていきました。



▲唐津藩の採炭風景



▲石炭の俵積み



▲石炭の船積み

『肥前州産物図考』（国文学研究資料館所蔵）

出典：国書データベース, <https://doi.org/10.20730/200022205>

新しい協力隊(子ども・子育て支援)が着任しました！

夕張市では、地域の活性化を目的として、多くの地域おこし協力隊員が活動しており、まちの魅力発信や地域課題の解決に向けて日々取り組んでおります。今回は新たに着任した協力隊員をご紹介します。



ななもり
七森

ゆい
結

札幌市から転入 8月1日着任

○主な活動内容

拠点複合施設りすた内「ゆうばりっ子ひろば」の環境整備など、子どもたちやその保護者の利用促進のため活動します。その他、郷土教育を通じ、地域の活性化を図るための活動を行います。

○所属先

一般社団法人 清水沢プロジェクト

○七森さんからのメッセージ

この度、地域おこし協力隊に着任しました七森結と申します。私は宮崎県で生まれ、小学生のときに夕張に引っ越してきました。その後進学で札幌に行き、縁あって夕張に戻ってきました。日々変わっていく夕張と共に成長していけるよう、頑張ります。

夕張市における生涯学習推進のための アンケートにご協力ください

夕張市では、令和4年度から第7次夕張市社会教育中期計画に基づき、生涯学習の推進および社会教育事業を実施してきました。生涯学習とは、各々が自分なりに「好き」なことを続けていることや、難しいことに「チャレンジ」することなど、多岐に及ぶ活動のことをいいます。生涯学習の定着は、未永く健やかに暮らしていくためにかかせません。

この計画は令和8年度を最終年とし、令和9年度からは第8次夕張市社会教育中期計画に基づき実施されます。

市民の皆様からご意見を頂戴し、そのご意見を活かして新たな計画を策定することを目的として、下記のとおりにアンケートを実施いたします。

アンケート集計後、策定した第8次夕張市社会教育中期計画は、夕張市ホームページ上で公開いたします。本アンケートは、計画の策定以外に原則利用しませんが、「5.これからの社会教育事業について」の市民学習講座についての回答は、実際の事業を実施する上で、利用する場合があります。

夕張市の豊かな地域資源を生かした生涯学習推進のため、ご協力をお願いいたします。



回答方法

(1) アンケート用紙(用紙はりすた内にて配布しています)

(2) Google フォーム (URL : <https://forms.gle/5yEYJk8s61QEjo7dA>)

※回答はいずれかの方法にて、1人1回限りです。
重複回答はできません。



回答期間

9月1日(火)～9月30日(水)

アンケート用紙はりすた内投函BOXまたは窓口にご提出ください。
ご記入いただいた用紙をご郵送いただける場合は、9月30日の消印有効です。

提出・問合せ先

〒068-0536
夕張市南清水沢4丁目48-12
夕張市教育委員会 教育課社会教育係
(社会教育中期計画策定担当)
TEL : 57-7711



「みんなでつくる夕張の記憶ミュージアム」 Episode 97

「天使園から電力所方面、右の山は灰山」 夕張の記憶ミュージアム所蔵、1963年

懐かしい夕張の写真をお寄せください。下記フェイスブックに投稿または清水沢コミュニティゲート(宮前町39 宮コ23)に持参いただくか、市地域振興係でも受け付けています。

▼この写真は下記でもご覧いただけます。

「みんなでつくる夕張の記憶ミュージアム」 <https://yubarinokioku.net/>
フェイスブックページ <https://www.facebook.com/yubarinokioku/>
夕張の記憶ミュージアム実行委員会(幹事・清水沢プロジェクト ☎57-7463)
(市地域振興係 ☎52-3141)



令和8年度未来を創るりすた市民学習講座 『桂三段 落語会』の開催について

北海道や首都圏を中心に活躍する落語家の桂三段さんをお迎えし、上方落語の鑑賞会を実施します！

落語が好き、落語を聞いて笑いたい、落語家から上手な話し方を学んでみたいなど…動機はなんでも構いません！

夕張で、本物の落語に触れることができる大変貴重な機会です。

たくさんのご参加をお待ちしています！

と き 9月6日(日)
午後2時～3時30分

(公演時間：1時間30分)

開場：午後1時30分

開演：午後2時

と ころ 拠点複合施設りすた 多目的ホール

講 師 桂三段さん(上方落語協会、吉本興業株式会社 所属)

1976年生まれ、北海道帯広市出身。2005年に六代 桂文枝(三枝改メ)に入門。

現在は地元北海道で179市町村落語会を開催するほか、UHB「土曜プレゼンアワー」やHBC「ジギス談」へ出演するなど、その活躍の場を広げている。

歯科技工士の免許を持つ。趣味は漫画、映画、旅行、カフェ巡り。

参 加 料 無料(全席自由。未就学児はご入場いただけません)

定 員 80名

主 催 市教育委員会

申 込 参加者数把握のため、お電話またはりすた教育委員会窓口にて受付いたします。

「お名前、ご年齢、ご連絡先」をお伝えください。

市教育委員会(社会教育係) ☎57-7711

申込期限 9月4日(金)まで(お申し込みがない方の当日参加も歓迎いたします!)

そ の 他 本公演のチラシは、りすたにて配布しております。



＼ ヒグマから命を守るために、今できることを学びましょう！ ／

ヒグマ対策市民セミナー 第2回を開催します

～ヒグマはどんな動物？事故を防ぐためにできること～

第2回

日 時

令和8年 9月5日（土）
14：00～15：30

会 場

夕張市拠点複合施設りすた
（夕張市南清水沢4丁目48番地12）

参加
無料

参加費

無料

内 容

- ・ ヒグマの暮らし（秋～冬）
- ・ ヒグマの出没が増えている理由
- ・ ヒグマの被害を防ぐには

講師

NPO法人Envision環境保全事務所
研究員 早稲田 宏一 氏



申込方法

電話または窓口にて
お申込みください。

申込先

夕張市役所
市民課 環境生活係
☎0123-52-3108



サマーじゃんぼくじの収益金は、
市町村の明るく住みよい町づくりに活用されます。



「広報ゆうばり かわら版」は、市民の皆さんの文化活動などの支援を目的とし、市民の皆さんが行う講座や催し、サークルの会員募集など、市民の皆さんを対象としたお知らせを掲載するページとして広く開放します。

内容 日時 場所 対象 定員 料金 申込 電話 締切 その他

催し

こじか保育園の園開放

内『秋の自然探し』

木の実を見つけたり、見つけた木の実で工作しよう。

日 9月1日(火)、9月29日(火)
9時30分～11時

所 こじか保育園

☎ 57-7660

※フェイスブックで
保育の様子や園開
放の詳細をご覧い
ただけます。



「広報ゆうばり かわら版」掲載募集

「広報ゆうばり かわら版」に記事を掲載しませんか？希望する方は、掲載希望月の前々月20日から前月5日までに申込書により原稿を提出してください(必着)。

原稿はタイトル20文字、内容170文字以内です。

申込書と掲載ルールは、市ホームページに掲載しているほか、市ホームページ、市総務係(広報担当)、南支所、ふれあいサロンで配布しています。

申込書の提出は、メール、郵送、FAXなどでも受付しています。

提出・問合せ先

市総務係 ☎52-3170

夕張市本町4丁目2番地(4階42番窓口)

ybrsom@city.yubari.lg.jp



ほっとひととき 本とひととき



新着図書のご紹介



『ファイア・ドーム(上・下)』 辻村深月/著 小学館

静かな町で起きた「百貨店受付嬢誘拐殺人事件」。犯人は捕まったものの、心ない噂に苦しめられた遺族たちは、25年経つ今も息を潜めるように暮らしている。しかし、被害者家族の痛みに追い打ちをかけるように同じ町で再び事件が起こる。当時の殺人事件の陰に隠れるように失われていたもう一つの命。解決したかに見えていた25年前の事件には、未だ明かされていない事実があるのか。

☆新しく入った本

- ・#台所のあるところ(原田ひ香) ・多類婚姻譚(風良ゆう)
- ・タイム・アフター・タイム(吉田修一) ・ブティック(池井戸潤)
- ・まどろみの星たち(菰野江名)

☆絵本紹介



『そうとそうと』
田中友佳子/作
徳間書店

『なんとニャンコうんこ4こ～早口ことば絵本』
おおたにけんた

『うろおぼえ一家のおでかけ』
出口かずみ

ゆうばり図書まつり

絵本の読み聞かせや紙芝居、フォークダンス、工作、ビンゴ大会、絵本クイズなど楽しいイベントがいっぱいです。

タイムスケジュール

10:30	おはなし会
11:00	ビンゴ大会
11:30	工作
13:00	おはなし会
13:30	ビンゴ大会
14:00	フォークダンス

とき

10月3日(土)
午前10時～午後3時

ところ

拠点複合施設りすた
ゆうばりっ子ひろば

問合せ先 りすた図書館 ☎57-7583

最高裁判決を踏まえた 保護費の追加給付について

令和7年6月の最高裁判決により、平成25年生活扶助基準改定について「デフレ調整に係る厚生労働大臣の判断の過程及び手続には過誤、欠落があった」として、新たな水準を設定し、従来の水準との差額を支給することとなりました。夕張市においても、次に該当する世帯への追加給付を行っています。

給付対象世帯

- ・平成25年8月から平成30年9月までの間に、夕張市から生活保護を受給したことがある全ての世帯

- ・平成30年10月から令和8年3月までの間に、夕張市から生活保護を受給したことがある世帯のうち、「一定期間入院・入所されていた方、障害のある方で加算が算定されていた方や、毎年12月支給の期末一時扶助費が算定された世帯

- ・亡くなられた方は給付の対象となりません。

支給額

- ・生活扶助基準の「新たな水準」と「従来の水準」との差額
- ・支給額は、世帯員数や受給期間、各種加算状況により異なるため、対象期間中に生活保護を

受給していた場合であっても、給付対象とならない場合や支給額が数百円になる場合もあります。

申出手続き方法

・保護廃止世帯

受給当時の世帯主から申出手続きが必要です。夕張市への申出書は市ホームページに掲載のほか、市役所生活保護係（27番窓口）および拠点複合施設に

した南支所に設置しています。申出手続きには、申出書のほか本人確認書類と戸籍謄本の写し、各種加算に関する挙証資料などを合わせて提出いただきます。

提出された書類を踏まえ、追加給付額を算定し給付の決定を行います。なお、夕張市以外から生活保護を受給していた場合は、当時受給していた自治体へ申出ください。

申出書および資料等の提出先

①持参による提出

- ・市役所生活保護係
- ・拠点複合施設に付した南支所

②郵送による提出

〒068-10492

夕張市本町4丁目2番地

夕張市役所生活保護係

※「追加給付」と朱書き願います。

申出受付期間

令和8年8月1日から

（国において全国一律で決定）

国の追加給付相談センター

追加給付の内容などに関するお問い合わせ、ご意見などに対応します。

☎0120-179-445

（平日9～17時）

追加給付を装った詐欺にご注意

・夕張市からATMなどの操作をお願いすることは、絶対にありません。

・夕張市が給付のために手数料の振込みを求めることは、絶対にありません。

問合せ先 市生活保護係

☎52-3177

※個人情報保護の観点から、個別の給付該当の可否や支給額等の回答はできません。

生活支援サポーター養成講座のご案内

私たちの周りには、ちょっとした手助けがあれば今よりもっと安心して暮らせるといふ方がたくさんいらっしゃいます。例えば、ゴミ出しや断捨離、神棚の掃除など、「ちょっとしたおてつだい」ができるサポーターさんを養成する講座を開きます。お互いに支え合いながら生活できる地域づくりを目指して、私たちができることを緒

に考えましょう。

実施日	時間	内容
10月1日(木)	13:15～15:00	・「このまちで暮らしたい」をささえあう「ちょっとしたお手伝い」
10月8日(木)	13:15～15:00	・生活支援サービス 有償ボランティア「ちょっとしたお手伝い」とは？
10月15日(木)	13:15～15:00	・認知症サポーター養成講座

場所 老人福祉会館

対象者

夕張市民ならどなたでもOK。3回の講座をすべて受講することをお勧めしますが、1～2回のみの受講希望の方も相談ください。

定員 30名程度

参加費 無料

申込期間 9月1日～9月25日

申込・問合せ先

夕張市社会福祉協議会

生活支援コーディネーター

（合計）

☎56-6004

行政相談のお知らせ

9月から10月は行政相談月間です。国・北海道・市など行政に関するお困りごと、疑問、要望などがある方は、この機会に行政相談をご利用ください。

行政相談委員が、無料・予約不要・秘密厳守で相談を受け付けます。寄せられた相談は、問題の解決や行政サービスの改善につなげられます。

日程

- ・10月23日(金)
- ・12月25日(金)
- ・2月26日(金)

※10月は行政相談委員、人権擁護委員、心配ごと相談員の合同相談会です。

時間 午後1時～3時

会場 拠点複合施設に付した

問合せ先 市総務係

☎52-3170



赤十字からのお知らせ

◆赤十字の社資募集

日本赤十字社では、世界各地での救護活動はもとより、国内での災害救護、血液事業、医療事業、社会福祉事業などの活動を展開しています。

このような赤十字の活動は、皆さんからの社資（会費・寄付金）により支えられています。夕張市地区では、町内会や赤十字奉仕団の皆さんに協力していただき、社資募集を実施しています。

実施期間

11月30日まで

※実施期間以外でも受付します。社資は全額、日本赤十字社へ送金します。

◆赤十字の社員制度

赤十字の理念と活動に賛同し、支援してくださる方を「会員」または「協力会員」といいます。会員は年額2000円以上、協力会員は年額500円以上の協力をいただくことで誰でも加入でき、法人単位でも加入できますので、ご協力をお願いします。

問合せ先

日本赤十字社 夕張市地区
（市生活福祉係）

☎ 52-11059

『ゆるりラ講座』
初めて参加するかた向け
コースのお知らせ

夕張市では、市民の健康寿命延伸をめざし、元気で充実した毎日を送れるよう、身体を楽しく動かしながら若々しい心身の維持をめざす『ゆるりラ講座』を、65歳以上の市民を対象に実施しています。

このたび、初めて参加するかたのための『ゆるりラ講座』を開催します。日頃、運動をしたことのないかた、運動が苦手というかたにも無理なく行える内容で、固くなった筋肉をゆるめてリラックスして行える軽運動から始めていきます。「今の元気を維持したい」「年齢を重ねるごとに体力の低下を感じている」というかたは、今が始め時です。

専門の講師がわかりやすく指導しますので、これまで参加したことのないかたは、初めて参加するかた向けの講座に、ぜひお申込みください。日程・会場は下記のとおりです。



（りすた 第2クール）初めて参加するかた向けの講座です

場所	実施日	曜日	開催時間	参加対象者	申込受付期間
りすた （定員45名）	10月7日	水	午後1:15～2:45 （受付12:45～）	- 初めて参加するかた - 昨年または今年から初めて参加のかた	9月7日～9月30日 ※申込が定員に達した場合、受付は終了します。
	10月14日				
	10月21日				

（りすた 第2クール）従来どおりの講座です

場所	実施日	曜日	開催時間	申込受付期間
りすた （定員45名）	10月28日	水	午後1:15～2:45 （受付12:45～）	9月7日～9月30日 ※申込が定員に達した場合、受付は終了します。
	11月11日			

対象 夕張市民
持ち物 汗ふきタオル、飲み物
服装 動きやすい服装
料金 無料
※日程の変更・中止の場合は別途お知らせします。

申込方法
申込受付期間内に電話でお申込みください。

その他
・37.5℃以上の発熱や風邪症状などの体調不良がある場合は、参加をお控えください。
・今後の開催予定については随時、広報でお知らせします。

申込・問合せ先 市包括支援
☎ 52-31107

どさんこ・子育て
特典制度のご案内

どさんこ・子育て特典制度とは
北海道では、全道各地の企業・施設の方々と一緒になって、社会全体で子育て家庭を応援する取組みとして、「どさんこ・子育て特典制度」を実施しています。

この制度は、妊娠中の方、または18歳以下のお子さんがある世帯が、買い物や施設などを利用する際に、特典カードを提示することで協賛店舗から様々なサービスを受けられる、子育てを応援する取り組みです。

どさんこ・子育て特典対象世帯

・妊娠中の方がいる世帯

・18歳以下(18歳に達する日以降の最初の3月31日まで)のお子さんがある世帯

※協賛店舗によって、利用対象の範囲は異なります。

特典カードの配付方法

特典カードは母子手帳交付時に配布しています。紛失に伴い、新たに取得を希望される方は、窓口で受け取ることができます。市子ども・子育て支援係(拠点複合施設りすた内)にて配布していますので、直接お越しください。

※お申込みの際、学生証やマイナンバーカードなど、お子さんの年齢を確認できるものの提示をお願いします。

利用方法

協賛店ステッカーが掲示されている協賛店舗で特典カードを掲示すると、特典サービスを受けることができます。

保護者だけやお子さんだけの利用もできます。協賛店によっては、特典カードとあわせて、お子さんの年齢を確認できる書類などの提示をお願いする場合があります。

協賛店舗と特典サービス

(※随時変更有り)

特典内容は変更になる場合があります

ありますので、ご利用の際に確認してください。

道内の協賛店と特典サービスについては、市ホームページまたは「北海道公式子育て支援サイトHAGUKUMU(ハグクム)」をご覧ください。

『北海道公式子育て支援サイト
Hagukumu』



『どさんこ・子育て特典制度』
市ホームページ



市内の協賛店を募集しています

市では子育て世帯へサービスを提供していただける協賛店、企業、施設を募集しています。

詳しくは、担当係までお問い合わせください。

問合せ先

市子ども・子育て支援係

☎57-7582

夕張学校鑑賞教室の
一般参加について

ゆうばり小学校・夕張中学校では、外部の文化団体を招いて、鑑賞教室を実施しています。市内にお住まいの方も事前にお申し込みのうえ来場できます。ぜひ来場ください。

◆音楽会『フテン音楽と楽しいミュージックコンサート』

とき 9月16日(水)

開演 10時30分

閉演 11時30分(予定)

ところ ゆうばり小学校体育館

公演団体 日本芸術教育振興会

◆狂言『はじめての狂言教室』

☆特別編

とき 9月17日(木)

開演 13時15分

閉演 14時45分(予定)

ところ 夕張中学校体育館

公演団体

一般社団法人狂言大藏会

その他(申込方法など)

・両公演ともに入場無料、定員30名です。

・参加申込みの際は、市社会教育係に「氏名・住所・連絡先」をお伝えください。申込期限は9月10日(木)です。

・開場は開演の20分前を予定しています。

・演者や学校などの都合で、中止

になる場合があります。

・当日は名前と住所がわかる、顔写真付きの身分証明書をお持ちください。

・内履きをご持参ください。

・公演途中の入退場はできません。

・学校での公演のため、座席などは子どもたちを優先しますの

で、ご了承ください。

申込・問合せ先

市社会教育係 ☎57-7711

流木無料配布のご案内

夕張シューパロダムでは、施設管理のためダム湖内に流入した流木を回収し、一般の方を対象に無料で配布しています。

日時 9月12日(土)

午前10時～午後3時

※少雨決行

場所 シューパロ湖流木置き場

※シューパロトンネル出入口から進入ゲートまで車で約10分、道路通行規制区間の看板とゲートが目印です。

利用ルール

作業中の事故などは利用者各自の責任となります。全量有効利用し不法投棄しないでください。営利目的の利用はお断りします。来場は普通乗用車、軽トラック、ユニック車(4t以下)とし、ク

レーンなどの吊り上げ作業は周囲の安全確保ができないため禁止します。切断用具は各自で用意してください。

当日は配布場所の入口にて、以上の内容の同意書にご記入いただきからの入場となります。

その他

流木が無くなり次第、配布終了とさせていただきます。流木チップ(土に近い状態のもの)もあります。

熊などの野生動物が出没する地域です。音を出す、単独行動を避けるなど、安全にご配慮ください。

問合せ先

夕張川ダム総合管理事務所

☎55-5151



共同浴場の
無料入浴について

敬老の日は、共同浴場の無料入浴を実施します（対象者に限りません）。

実施日 9月21日（月・祝）

実施浴場

真谷地浴場、清陵浴場

対象者

65歳以上の方、小学生以下のお子さん

※対象者と入浴する65歳未満の介護者・保護者は通常料金となります。

入浴方法

対象者は、受付（番台）にお伝えください。

問合せ先 市環境生活係

☎52-3108

一定面積以上の土地取引
には届出が必要です

土地の売買・賃借・交換・営業譲渡など、一定面積以上の土地取引に係る契約をした場合には、国土利用計画法の規定により、その土地が所在する市町村に届出が必要です。

届出の対象となる面積

- ・市街化区域 2千㎡以上
- ・市街化区域以外の都市計画区域内 5千㎡以上
- ・都市計画区域外 1万㎡以上

届出者

土地の権利取得者（買主など）

届出期限

契約締結日から2週間以内
※提出期限を過ぎた場合でも、届出書の提出にご協力ください。

提出書類（各1部）

- ・土地売買等届出書
- ・土地売買等契約書の写し
- ・周辺状況図（対象地とその付近の状況を明らかにした縮尺5千分の1程度の図面）
- ・形状図（対象地の計上を明らかにした縮尺5百分の1から2千分の1程度の図面（公図、測量図など））
- ・委任状（代理人が届出する場合）

罰則

届出をしないと法律で罰せられることがあります。

※提出様式や制度の詳細は市ホームページをご覧ください。

届出・問合せ先

市地域振興係 ☎52-3141

消防サイレンの
廃止について

これまで、消防本部では火災の発生を消防職団員に伝達し、招集する手段として市内13箇所に設置してある消防サイレンを吹鳴していましたが、老朽化に伴う機

器更新や、今後の維持管理に多額の費用を要することから、消防団と協議し、他自治体で既に実績のある携帯電話のeメール招集へ切り替えることとしました。

切替えにつきましては、本年10月から令和9年3月にかけてサイレンを廃止し、メールに移行する予定です。

これに伴い、正午に機器のテストで吹鳴していたサイレンも廃止となりますので、ご理解いただきますようお願いいたします。

問合せ先 市消防本部総務課

☎53-4121

9月21日から30日は
秋の全国交通安全運動

◆セーフティコールうばり

とき 9月18日（金）

午後1時30分

（荒天時は中止します）

ところ 旧JR清水沢駅横広場

※セーフティコール終了後、近隣の交差点に移動して街頭啓発運動を実施します。

重点運動

- ・歩行者保護意識の醸成
- ・高齢者の安全確保
- ・飲酒運転の根絶
- ・スピードダウンと全席シートベルト着用の徹底
- 子どもや高齢者をはじめとする歩行者の安全確保のために交通

ルールを守りましょう。

◆9月30日は交通事故死ゼロを目指す日

夕方から夜間にかけて、歩行者、自転車、自乗車の見落としによる事故が多発します。交差点での安全確認を徹底しましょう。

◆飲酒運転は悪質な犯罪です

わずかなお酒でも、運動能力・判断能力を鈍らせるおそれがあります。ちよつとだけの軽い気持ちで重大事故につながります。「飲酒運転をしない、させない、許さない」を徹底しましょう。

問合せ先

交通安全対策本部事務局

（南支所） ☎59-6111

栗山警察署からのお知らせ

◆秋のヒグマによる人身被害の防止。ヒグマとの事故を防ぐために

- ・複数で行動し、音で存在を知らせましょう。野山には1人で入らず、複数で行動するようにし、入山する時は熊鈴やラジオなどを持ち、会話しながら人の存在を知らせましょう。
- ・ヒグマの出没情報などに気を付けましょう。薄暗いときの行動を避け、野山に入る前には新聞やテレビなどでヒグマの出没情報を確認しましょう。

・ゴミは放置せず持ち帰りましょう。ヒグマはいったんゴミの味を覚えると、それを目当てにゴミ捨て場などに繰り返し出没するようになります。ゴミを野外に放置したり、埋めたりしないようにしましょう。

・ヒグマのフンや足跡、草や木などが食いちぎられた跡を見つけたときは、すぐに引き返しましょう。

・万が一ヒグマに遭遇した場合は、落ち着いて行動しましょう。逃げたり、さわいだり、慌てて行動すると、かえってヒグマを興奮させ、襲われる危険があります。リュックや持ち物の回収はせず、ゆつくりと静かに立ち去りましょう。

・野山に入る際は、万が一ヒグマに遭遇した場合に備え、熊撃退スプレーや熊鈴を携帯しましょう。

問合せ先 栗山警察署

☎0123-72-0110



まちがどスケッチ



保護司会の方が来庁されました

7月23日、栗山地区保護司会夕張分区の皆さまが市長を表敬訪問されました。「社会を明るくする運動」の強化月間に合わせ、内閣総理大臣メッセージが手渡され、日頃の取り組みについて懇談を実施。地域での啓発活動や立ち直り支援への協力を確認しました。



流木の無料配布が おこなわれました

7月22日、23日の両日、シューパーロ湖畔流木置き場において、シューパーロダムに流入した流木の一般向け無料配布が行われました。あいにくの天候にもかかわらず多くの方が訪れ、チェーンソーなどの工具を使いながら、それぞれ必要な流木を切り分けて持ち帰っていました。次回の無料配布は9月12日(土)に実施される予定です。



旧夕張美術館収蔵作品展

帰省やお墓参りで来夕される方が多い8月7日から16日の日程で、「旧夕張市美術館収蔵作品展」が拠点複合施設りすたで開催されました。積雪により倒壊した夕張市美術館に収蔵されていた作品に光をあてる展覧会で、今年のテーマは「夕張の原風景～ズリ山と夕張岳～」。変わりゆくまちの中で、四季折々に表情を変えながら夕張を見守り続けた「ヤマ」に焦点を当てた、貴重な作品が数多く展示されました。



市長コラム

大切にしたい
黄色いハンカチの絆

にぎわいを絶やさない思い
市民の皆様もお気づきのことと思いますが、今年も道道38号夕張岩見沢線、若菜地区の街路樹に黄色いハンカチが飾られています。

この飾りつけは若菜商工業会さん(会長・小菅 寛さん)によって毎年行われており、映画「幸福の黄色いハンカチ」のロケ地を象徴する取組みとして、平成6年から続けてくださっているものです。

市民の皆様はもとより、観光などで通行されるお客様にとっても、風になびく黄色いハンカチが連なる道は、心温まる光景に映るでしょう。若菜商工業会さんのまちのにぎわいづくりの取組みに、深く敬意を表し、感謝申し上げます。

本年度32年目となるこの活動ですが、毎年、山田洋二監督、倍賞千恵子さんにご報告をされているそうで、お二人からは今なお「夕張への思い」が綴られた返信があるのだそうです。

絆を紡ぐ活動

こうしてロケ地と監督・演者の皆様との絆を紡いでくださっている活動について、若菜商工業会さんからぜひ多くの市民の皆さんに知っておいていただきたいとお話を伺っておりまして、今回のコラムでご紹介させていただきます。

また、街路樹装飾が始まる2年前からは、『サイン入りハンカチ』の販売も行われています。さらに今年からは、その一部の袋詰めには夕張高等養護学校の生徒さんご協力くださっているそうです。生徒の皆さんにも、この地域に根差した活動へご協力いただいております、感謝申し上げます。

名作のロケ地がいつまでも「幸福への出発(たびだち)」の地であり続けられますように、今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。

絆を紡ぐことを、私も大切にしています。こうした取組みは、これからも機会あることにご紹介してまいりたいと思います。

夕張市長 厚谷 司



夕張市の情報ははこちらから



夕張市ホームページ



夕張市 X (旧Twitter)

※QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です。

令和8年8月1日 現在

人口	5,669人(－13人)
男	2,653人(－4人)
女	3,016人(－9人)

世帯数 3,534世帯(－7世帯)

()は前月比

※住民基本台帳法の改正に伴い、外国人住民が含まれています。

次号、広報ゆづぱり10月号は10月1日に配布します。